

6 月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川：左右岸 6.2km～17.8km 管轄出張所：豊川流域治水出張所
実施日		実施区間	吉田大橋～賀茂橋



6月になり、堤防の草刈りがかなり進んできた。それまでさまざまな植物でにぎやかだった堤防が丸坊主になってしまうのだが、ひと月も経たないうちに新たな植物に覆われていく。こうやって堤防の植物は更新されていく。

堤防の植物は毎年同じ種類のものが生育するとは限らないし、除草の

時期がずれることによって違った植物が目立つということもある。

今年は三上橋右岸上流でヒメジョオンの見事なお花畑を見ることはできた。ヒメジョオンは道端や空き地など、どこにでも生えている野草で、堤防でも毎年同じように生え、花を咲かせるのだが、ここでこれだけの群落を見ることはあまりなかった気がする。除草の時期が遅れたことが原因なのかもしれない。

ヒメジョオンは北米からの外来種。貨物の移動に伴って分布を広げた。漢字では「姫女菀」と書く。花言葉も「素朴で清楚」。なかなか優雅だ。そして、雑草扱いを受ける植物とはいえ、これだけ群生すると壮観な眺めだ。

いずれにしても、まもなくこのお花畑も刈り取られ、夏の風景に変わっていく。

